

市民図書館所蔵のおすすめの本「2020年7月」

7月のおすすめの本

読書は、広い世界を知り、心の世界を豊かに育み、大きな楽しみを与えてくれます。
日々成長する子どもたちにとって読書は、健やかな人間形成の手助けをしてくれます。
大分市民図書館司書が選んだ今月のおすすめの本です。

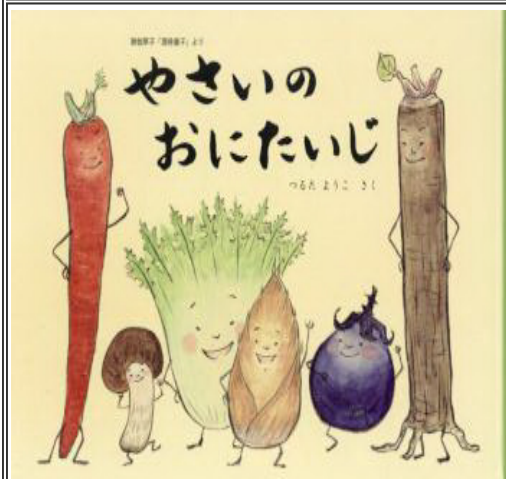
児童書



『コトノハ町はきょうもヘン
テコ』

昼田弥子／作 早川世詩男／
絵
[光村図書]

ことわざや慣用句のことばどおりになってしまう不思議な町、コトノハ町。小学生のレンちゃん
は、おじいさんの家へ行く途中、川沿いの土手
で“道草を食って”しまいます。やっとおじいさん
の家へ着くとおじいさんはろくろっ首のよう
に“首をなが〜くして”まっていた…。巻末に
はお話に出てくることわざや慣用句が紹介されて
いて、お話を楽しみながらことばの使い方も知る
ことができます。



『やさいのおにたい
じ』

つるたようこ／作
[福音館書店]

御伽草子の酒吞童子を基にした鬼退治のお話の絵
本。平和な京の都に鬼が現れ、娘たちがさらわれ
てしまいます。娘たちを救うために、6人の勇者
が立ち上がります。登場するのはみんな野菜た
ち。京野菜たちがそれぞれの特徴を生かす様子は
子どもも大人も楽しめます。

一般書

	『介護とブックトーク』 梓加依・吉岡真由美／著 〔素人社〕	ブックトークとは本の魅力を紹介し、その本に興味を持ってもらうための方法です。この本は、介護現場の経験者と児童文学の専門家の二人が、高齢者になってからの絵本の楽しみ方や喜んでもらえる絵本の選び方、ブックトークのすすめ方などを紹介しています。自然や生活に関する本などたくさんの実践例を挙げ、実際の聞き手の様子を見ながら工夫することの大切さも教えてくれます。
	『西日本御城印徹底ガイド』 小和田哲男／著 〔メイツ出版〕	御朱印ならぬ御城印のガイドブックです。御城印は登城の記念に、城名やゆかりのある城主の家紋や花押などの印を押したもので、お城めぐりの新しい楽しみ方の一つになっています。この本には西日本の95城の歴史や見どころ、御城印が掲載されています。東日本版もおすすめです。

お問い合わせ

教育委員会事務局教育部社会教育課大分市民図書館

電話番号：(097)576-8241

ファクス：(097)544-5615

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

電話番号 097-534-6111(代表) 097-534-6119(時間外) 法人番号4000020442011

開庁時間：月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分（祝日・休日および12月29日から1月3日を除く）

一部の窓口業務を午後6時まで延長しています。

Copyright(C) OITA CITY. All Rights Reserved.